

令和8年度

まんたらめ

一般利用の手引き



秋田市太平山自然学習センター

TEL	018-827-2171
FAX	018-827-2173
E-mail	ro-edoo@city.akita.lg.jp

I 利用にあたって

1 申し込みする際に

(1) 利用できる学校・団体・家族

- ①教育活動の一環としての研修を目的とした学校(学校教育法で規定する学校)
- ②生涯学習の推進を図ることを活動の目的とした団体・家族

なお、次の学校、団体、家族(以下団体と表現)の利用はお断りします。

- ・上の①②のいずれにも合致しない団体
- ・実態が不明瞭な団体
- ・きまりやマナーを守れない団体

(2) 利用上の留意事項

- ①生活態度
 - ・公共のマナーに沿った行動をお願いします。
 - ・起床、消灯時刻等、当センターの使い方や生活時間を守ってください。
- ②研修内容・計画
 - ・太平山周辺の自然のすばらしさを実感できる活動プログラムを勧めます。
 - ・ねらいが達成できるよう、それぞれの団体で研修計画を立案してください。
 - ・研修する際は団体の自主的な活動を基本としています。
- ③食事について
 - ・アレルギーのため、基本食が食べられない場合は、「アレルギー物質に関するアンケート」を提出してください。利用団体・家庭と当センターおよび食事提供業者との打合せのもとに対応します。
- ④施設、用具の利用
 - ・施設、用具は大切に扱ってください。
 - ・使用後は清掃、整頓をしてください。
- ⑤禁酒、禁煙
 - ・敷地内は禁酒、禁煙です。
- ⑥その他
 - ・留意事項を遵守できない場合は、退館していただくことがあります。
 - ・活動中の様子を撮影した写真やビデオを当センターのホームページやポスター、実践集録などに使用することがありますので、ご了承ください。

(3) 休館日

- ①第2・4月曜日(月曜日が休日の場合は、翌日火曜日が休館日となります。)
- ②年末年始(12月29日～1月3日)
※休館日の前日は宿泊できません。

2 利用当日までの流れ

- ・提出書類はホームページ(一般利用・提出書類ダウンロード)からダウンロードできます。
(「使用許可申請書」以外)
- ・変更はすべて書面をお願いします。(E-mail可、FAX可)
- ・市内の小・中学校の教育利用以外(2月1日以降の申込)は、すべて一般団体扱いとなります。

行 程	宿泊利用	日帰り利用	備 考
	電話で申し込んでください。 利用開始日の属する年度の 前年度2月1日から利用開始 日の2週間前まで申し込みで きます。	電話で申し込んでください。 利用日の3か月前から使用当日 まで申し込みできます。	日程調整や活動例、 講師の紹介等、相談 に応じます。
食物アレルギー 対応 利用日の3週間前 (必着) ↓	食物アレルギーがある場合 「食物アレルギー物質に関するアンケート」の提出が必要です。		
活動計画書 利用日の2週間前 (必着) ↓	利用日の2週間前までに事前打合せします。 (センターに出向いてまたは電話、E-mail、FAXで) ・日程、活動プログラムについて ・食事について ・現地下見について 等		
	①活動計画書 ②食事等注文票 ③食堂テーブル座席票 ④用具貸出票 ⑤木材注文票 ⑥宿泊者名簿(当日可)等 を提出してください。 (E-mail ・ FAX可) ※申込み等で知り得た個人情報に ついては、厳重に管理します。	①活動計画書 ②用具貸出票 (・食事等注文票) (・食堂テーブル座席票) を提出してください。 (E-mail ・ FAX 可)	
	必要に応じて ・外部講師との打合せ ・提出物の訂正版の再提出 をしてください。		
食事数変更 利用日の3日前 ↓	・食事数変更 利用日の3日前(その日が休館日の場合は4日前) の正午以降のキャンセルは、食事代の全額をキャン セル料としていただきます。		活動計画書、食事等注文票、 木材注文票、宿泊者名簿をも とに料金を算定し、事前に使 用料試算表をお届けします。
利用当日	・入所時打合せ(活動全般・食事関係) ・使用許可申請書記入 ・宿泊者名簿提出(宿泊使用の場合) ・支払い等		

3 料金・支払い方法

※以下の料金はすべて税込みの金額

(1) 宿泊使用料金

- ① 宿泊使用できる時間は、入所日の10:00～退所日の9:00です。
- ② 宿泊使用料は事務室へ現金払い、又は銀行へ納付書払いをしてください。
- ③ 宿泊使用者が入所日の10:00以前および退所日の9:00以降に施設を使用する場合は、(2)の日帰り使用料金がかかります。

宿泊の種類	区 分		部屋・テント代	使用料	備 考
宿泊室	宿泊者	一般	1人1泊につき	2,600円	全施設使用可能
		小・中学生		1,300円	
	日帰り者 ※	一般	1人1日につき (10:00～21:00)	340円	
		小・中学生		170円	
テント	宿泊者		1張1泊につき	1,800円	大屋根広場・炊事棟使用可能
	日帰り者 ※	一般	1人1日につき (10:00～21:00)	110円	
		小・中学生		50円	
	浴 室		小学生以上1人1回につき	150円	

※日帰り者とは、宿泊者とともに施設を使用する人のことです。

(2) 日帰り使用料金

- ① 日帰り使用できる時間は9:00～18:00です。
- ② 日帰り使用料は事務室へ現金払い、又は銀行へ納付書払いをしてください。

施設の種類	区 分		単 位	使用料	備 考
本館	宿泊室	4人部屋	1時間につき	200円	
		11人部屋		200円	
		12人部屋		200円	
		18人部屋		300円	
	研修スペース			1,200円	
	食 堂			900円	食事を注文する場合は無料
大屋根研修棟	大屋根広場			1,800円	
	ワークショップ			750円	
炊事棟				450円	A棟・B棟各1棟につき

(3) シーツクリーニング

シーツクリーニング代は、クリーニング業者へ銀行振込で支払ってください。

区 分	代 金	セット数	振込金額	振込手数料	備 考
・宿泊室用 ・シュラフ用	1セット 440円	1～2 セット	1セット 440円 2セット 880円	利用者負担	長期間利用の際に、途中でシーツ交換をする場合は、新たに代金がかかります。
		3セット 以上	440円×セット数－振込手数料	業者負担	

(4) 食事代

- ① 食事代は食事提供者へ支払いをしてください。
- ② 食事は、10食から注文を受け付けます。

	区 分	代 金	備 考
基本食	朝食	未就学児	700円
		小学生	750円
		中学生以上	800円
	昼食	未就学児	750円
		小学生	800円
		中学生以上	850円
	夕食	未就学児	800円
		小学生	850円
		中学生以上	900円

※ その他のメニュー等については、相談に応じます。

(4) 基本食

※未就学児と小学生以上は、おかずの内容が異なります。

詳しくは、当センターのホームページの「食材一覧」を参照してください。

朝 食		食 品 名
手巻きおにぎり		未就学児・小学生 1個(鮭) 中学生以上 2個(鮭、昆布)
おかず	小学生以上	オムレツ 肉しゅうまい ポークウインナー 鶏照焼 ポテトサラダ 金平ごぼう いんげんごま和え
	未就学児	玉子焼き 肉しゅうまい ポークウインナー ポテトサラダ 金平ごぼう
味噌汁		味噌 乾燥わかめ かつお節粉末
飲み物		麦茶(紙パック)
デザート		ミニゼリーぶどう

昼 食		食 品 名
米 飯		精白米 ※トッピング(たまごそぼろ 鶏そぼろ)
おかず	小学生以上	焼きそば 鶏唐揚げ コーンのせ野菜炒め ひじき煮
	未就学児	焼きそば 鶏唐揚げ ミニ笹かまぼこ コーンクリームコロッケ ひじき煮
味噌汁		味噌 乾燥わかめ かつお節粉末
飲み物		麦茶(紙パック)
デザート		和梨ゼリー

夕 食		食 品 名
米 飯		精白米
おかず	小学生以上	ハンバーグ(デミグラスソース) スパゲティ 白身フライ(たら) スマイルポテト ブロッコリー 豚玉ねぎ生姜焼き炒め ほうれん草のおひたし
	未就学児	ミニハンバーグ(デミグラスソース) スマイルポテト えびフライ ブロッコリー コーンボイル 豚玉ねぎ生姜焼き炒め
味噌汁		味噌 乾燥わかめ かつお節粉末
飲み物		麦茶(紙パック)
デザート		ガトーショコラ

(5) 特別食

品 名		料 金	備 考
緑茶		120円	200ml 紙パック
		140円	280ml ペットボトル
麦茶		120円	250ml 紙パック
		140円	280ml ペットボトル
		180円	650ml ペットボトル
爽健美茶		180円	600ml ペットボトル
ミネラルウォーター		180円	540ml ペットボトル
アップルジュース		120円	200ml 紙パック
アクエリアス		180円	500ml ペットボトル
パン類	マラーカオ	140円	2個
	バナナ蒸しパン	140円	2個
	ケーキドーナツ	150円	4個

4 利用の実際

(1) 標準生活時間(宿泊)

以下の時間にそって活動してください。
プログラムの都合等で時間を変更したい場合は事前にご相談ください。

食 事	朝食	7:00 ~ 8:00	左記の時間内に食事をとる
	昼食	12:00 ~ 13:00	
	夕食	17:30 ~ 18:30	
入 所	10:00 ~	入室は10:30以降	
入 浴	20:00 ~ 21:45	21:45で昇温ポンプが停止	
消 灯	22:00	常夜灯・室内灯を除く館内の照明が消灯	
起 床	6:30 ~	早く目が覚めた方は室内で静かに	
退 室	~ 8:40	片付け・清掃を終え、退室	
部屋点検	8:40 ~	各部屋の責任者とセンター職員で最終点検	

※宿泊利用者は、入所時にオリエンテーション(20分程度)の時間をとるようにお願いします。

※入所日の10:00以前及び退所日の9:00以降に施設を使用する場合は、日帰り使用料金がかかります。

(2) 入浴について

- ① 浴場は男女それぞれ約30名の入浴が可能です。(シャワー各15台、脱衣棚各42か所)
※ただし、浴場の利用は、男女それぞれ10名以上となります。
- ② リンスインシャンプー、ボディシャンプー、ドライヤー(男女各3台)は用意しています。
- ③ 入浴時のマナーを守り、片付けや忘れ物等の確認をしてください。
- ④ 「13 けやき」「14 さつき」の部屋には、ユニットバスがあります。
- ⑤ 早い時間の入浴を希望する場合は、事前に連絡してください。

(3) ごみの処理について

「まんたらめ」では宿泊室以外の場所にごみ箱を設置していません。出たごみを処理する場合は、分別してごみ置き場に出してください。ごみ袋の種類については問いません。

- ・家庭ごみ
 - …半透明または透明な袋
- ・ペットボトル
 - …透明な袋 キャップは家庭ごみへ
- ・缶類
 - …透明な袋
- ・段ボール
 - …紙ひもで縛る 紙ひも持参
- ・生ごみ
 - …半透明または透明な袋を二重に重ねて屋外から生ごみ置き場へ



(4) 寝具について

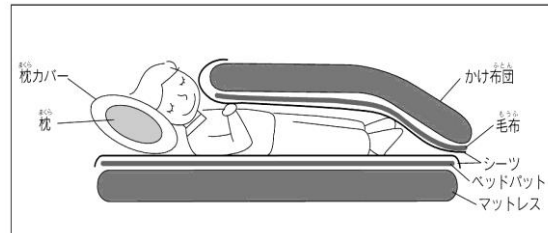
ベッド（ふとん）メイキング

- ①シーツとまくらカバーをリネン室前から持ってくる。(シーツ1人2枚、まくらカバー1人1枚)
- ②ベッドパット(畳の場合は敷き布団)を敷く。
- ③シーツを2枚重ねて敷く。
- ④毛布をかける。
- ⑤上側のシーツを毛布上に折り返す。
- ⑥まくらをまくらカバーに入れる。

※シーツとシーツの間に入って寝る。

※必要な場合は、押し入れからかけ布団を出してかける。

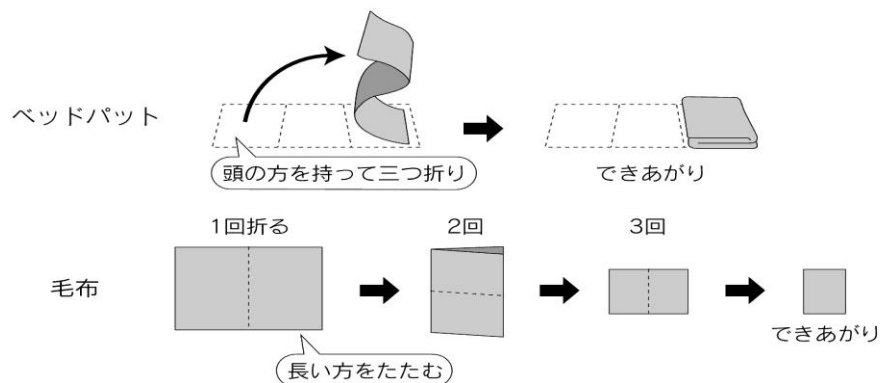
※当センターの枕は、そば殻不使用



寝具の片付け方

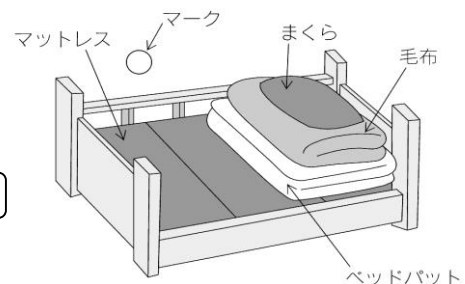
- ①シーツ、まくらカバーを丸めてそれぞれの返却袋に入れる。
- ②ベッドパットをたたむ。(三つ折り)
- ③毛布をたたむ。(表を外側に3回折る)
- ※かけ布団は2回折る。
- ④ベッドパット、毛布、まくらの順に、向きをそろえて重ねる。
- ※畳で寝た場合は、押し入れから出したものを畳の上に整頓して置く。

たたみ方



置き方

- ・寝具はカベの「○マーク」のない方(足元)に重ねる。
- ・毛布は折り曲げた面を通路側に向けて置く。



次の利用者が気持ちよく利用できるようにお願いします。

(5) 清掃・退室

- ① 清掃ロッカーから「ほうき」「ちりとり」を準備する。(各部屋2セットまで使用可能)
- ② 掃きそうじをする。
- ③ ごみ箱のごみを、シーツ置き場の大きなごみ箱に捨てる。
- ④ ごみ箱と清掃用具をもとの場所へ返す。
- ⑤ 部屋に備え付けの「マニュアル」にしたがって部屋の点検をする。
- ※清掃後、責任者は部屋の点検をする。
- ⑥ 各部屋の責任者とセンター職員で最終点検をする。(8:40～)

5 主な活動プログラムの実際

(1) 野外炊飯

① 炊事棟について

- ・炊事棟は2棟あり、それぞれ「かまど」「流し」がついています。
- ・6人がけのテーブルがそれぞれ21台設置されています。
- ・雨天時は「大屋根広場」や「ワークショップ」を使用して炊飯を行うことができます。

② 野外炊飯のメニューについて

- ・原則として、食材等は持参となります。(相談可)

③ 用具の貸し出し

- ・用具は炊事棟で貸出します。(用具ごとに分けてあります。)
- ・用具を受け取ったら数の確認と、カセットコンロの着火を点検してください。

④ ごみの処理

- ・ごみ箱は炊事棟に準備されたバケツに、ごみ袋(70L以上がよい)をかぶせて使用してください。(燃えるごみは1枚、生ごみは2枚重ねで)
- ・ごみは分別して、本館北側にあるごみ置き場に置いてください。

動物がエサを求めて来る場合がありますので、ごみを捨てたり、埋めたりしないでください。

⑤ 用具の返却、後片付け

- ・飯ごうは、中身をカラにしたら水を張り、コンロにかけて洗いやすくしてください。
- ・返却の際はセンター職員が以下のことを点検します。
 - ☐ 汚れをしっかりと落とし、水滴がなくなるまで拭いているか。(カビの発生防止)
 - ☐ 流しや地面などにゴミや残菜が落ちていないか。(カラス、クマ防止)
 - ☐ 使った流しやテーブルは、拭かれているか。
- ※用具返却の際は、必ずセンター職員の点検を受けてください。

⑥ 用意するものについて

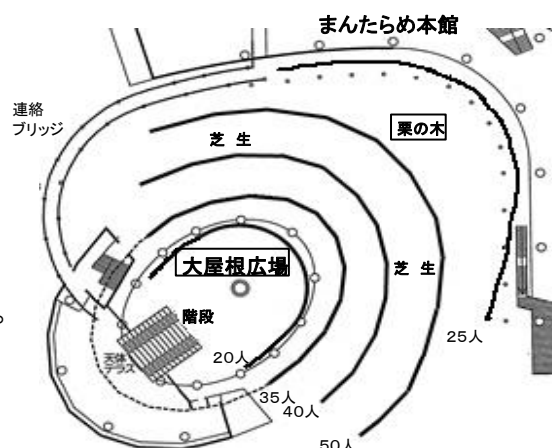
利用者が用意するもの	センターで貸出しできるもの
・カセットボンベ(切れ込み有りのもの) ・ごみ袋多数(70L以上が便利) ・キッチンペーパー ・ふきん(食器用、テーブル用) ・スポンジ・たわし類 ・食器用洗剤類 ・ハンドソープ ・排水口用ネット(三角コーナー用ネット、直径10cm以上)他 【必要に応じて】 ・木炭 ・着火剤 ・軍手 ・食器類 ・うちわ(飯ごう係の人数分) ・段ボールを縛る紙ひも ・焼き網(30cm×45cm) ・アルミシート(160cm×90cm) ・アルミホイル(厚さ40ミクロン以上) 他	・調理器具(貸出し用具参照) ・三角コーナー ・ごみ用バケツ

【参考資料】

(2) キャンプファイヤー

大屋根広場では、雨天時も実施できます。ただし、強風の場合は、中止または活動を制限させていただきます。

- ① 打ち合せについて
 - ・準備の前に大屋根広場で行います。都合のよい時間を事前に連絡してください。
 - ・会の流れ、準備、片付け、照明の点滅の仕方などについて打ち合せをします。
- ② 準備について
 - ・トーチ棒への灯油つけをしてください。
 - ・炉の中の薪の設置はセンター職員が行います。
- ③ 運営、隊形について
 - ・トーチサービスは各校で隊形を工夫してください。
 - ・右図を限界数と考え、安全を考慮してください。
- ④ 後片付けについて
 - ・炉やトーチ棒の後片付けは翌朝に行ってください。
 - ・トーチ棒は翌朝に炊事棟A裏に運んでください。
 - ・炉の中の燃え残りや灰を取り除いてください。
 - ・大屋根広場の床を掃いてください。



⑤ 用意するものについて

利用者が用意するもの		センターで貸し出しできるもの
・トーチ棒角材(1本) 190円 ・トーチ棒完成品(1本) 275円 ・薪(1カゴ) 1,500円 ・灯油(トーチ棒10本で1リットル程度) ・衣装等団体で必要なもの ・ランタン用電池(1台につき単一4本持参)	仲介可	・放送機器(マイク、CDデッキ) ・ランタン ・消火用バケツ
・軍手(綿) ・CD ・着火用ライター		

(3) キャンドルファイヤー

キャンドルファイヤーは研修スペースで実施します。

- ① 打ち合せについて
 - ・準備の前に研修スペースで行います。都合のよい時間を事前に連絡してください。
 - ・会の流れ、準備の仕方、片付けの仕方、照明の点滅の仕方などについて打ち合せをします。
- ② 準備について
 - ・ブルーシートを敷き、燭台や手持ち用燭台などを準備します。
- ③ 運営、隊形について
 - ・全体構成は2部構成をおすすめします。(水銀灯の再点灯に時間がかかるため)
 - ・研修スペースでは、60人程度で1つの大きな円をつくれます。(二重円可)
- ④ 後片付けについて
 - ・使用後のろうそくはろうそく入れに入れてください。
 - ・ブルーシートに付着したろうそくを取り除き、掃き掃除の後に畳んでください。
- ⑤ 用意するものについて

利用者が用意するもの	センターで貸し出しできるもの
・手持ち用ろうそく(1.5号) ・衣装等団体で必要なもの ・ランタン用電池(1台につき単一4本持参) ・着火用ライター	・放送機器(マイク、CDデッキ) ・ブルーシート ・大燭台用ろうそく ・ランタン ・燭台(大・小) ・手持ち用燭台

II 施設案内

1 施設概要

- | | | | |
|----------------|---------|----------|--------------------------------------|
| ① 敷地面積 | 40,450㎡ | ② 建物全体面積 | 5,337㎡
(本館、大屋根研修棟、炊事棟2棟、乾燥室、物置3棟) |
| ③ 宿泊定員 | | ④ その他 | |
| ・本館宿泊室(17室) | 188人 | ・回遊散策路 | 1周400m |
| ・キャンプ場テント(37張) | 185人 | ・駐車場 | 35台 |

2 宿泊室について

1F

部屋	11 あじさい	12 うつぎ	13 けやき	14 さつき	15 しゃくなげ	16 つつじ	17 つばき	18 ななかまど	19 ふじ
定員	11名	11名	4名	4名	11名	11名	11名	11名	18名
設備等	ベッド6台(2段ベッド) たたみ8帖		ベッド4台 バス・トイレ付 バリアフリー対応		ベッド6台(2段ベッド) たたみ8帖				たたみ 20帖

2F

部屋	21 うめ	22 かしわ	23 かえで	24 くり	25 さくら	26 すぎ	27 なら	28 まつ
定員	12名	12名	12名	12名	12名	12名	12名	12名
設備等	ベッド6台(ロフト式3段ベッド) たたみ7.5帖							

3 電話番号一覧

総合病院		
中通総合病院	018-833-1122	南通みその町3-15
秋田赤十字病院	018-829-5000	上北手猿田苗代沢222-1
秋田厚生医療センター	018-880-3000	飯島西袋1-1-1
市立秋田総合病院	0570-01-4171	川元松丘町4-30

周辺施設		
リゾート公園総合案内所	018-827-2270	テニスコート、トレーラーハウス、オートキャンプ場
森林学習館「きこりの宿」	018-827-2111	宿泊、温泉
クアドーム ザ・ブーン	018-827-2301	プール、温泉
太平山スキー場 オーバス	018-827-2221	
グリーンパル	018-827-2688	グラウンド・ゴルフ
旭川ダム管理事務所	018-827-2040	旭川ダム・ダム公園見学
補陀寺	018-827-2326	見学、座禅体験
聖体奉仕会修道院	018-868-2139	マリア像見学

交通機関		
秋田中央交通	018-823-4411	路線バス、貸切りバス
工藤興業(観光バス)	018-839-7575	貸切りバス
あさひタクシー	018-834-5555	配車
キングタクシー	018-862-6677	配車
国際タクシー	018-835-5931	配車

施設平面図

